

# 辺野古土砂北九州

発行…2022年8月号・No.33《総会議案掲載》



新たな基地負担を許さない県民大会が、7月30日(土)、オンラインで行われました。主催は「辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議」。オンライン県民大会の様子は、オール沖縄会議のHPで見ることができます。なお、「まきてー ないびらんどー」は、「負けてはいけない」の意味です。

※沖縄県知事選の告示は8月25日、投開票は9月11日です。

## 《目次》

辺野古土砂ストップ北九州《第8回定期総会》議案……………	2 ページ
【連続エッセイ】沖縄県赤土防止条例を読み直す(浦島悦子)……………	11 ページ
インフォメーション……………	12 ページ



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

## 《総会のご案内》

8月20日(土)に、第8回定期総会を予定していましたが、急激なコロナ感染症拡大により、今年の総会も、書面総会といたします。

会員のみなさんには「議決書(葉書)」を同封しています。8月20日(土)までに、投函していただきますよう、お願いいたします。

なお、葉書の投函が遅れますと、8月末作成の総会報告にご意見が反映されませんので、くれぐれも、締め切りまでに投函していただきますよう、お願いいたします。

### 会費の納入をお願いいたします



みなさん、いつも会費・カンパにより、当会の活動を支えていただき、ありがとうございます。

今回も、「会費入金状況のお知らせ」の用紙を同封しています。21年度(2021年6月～2022年5月)までの会費が未納の方は、新年度分と合わせて入金していただきますよう、お願いいたします。

財政 大野保徳



### これまで会を支えていただき、ありがとうございました。

今回の総会で退会される方には、これが最後の会報になります。長い間、会を支えていただき、ありがとうございました。又、講演会や映画上映会で、お会いできる日を楽しみにしています。

# 辺野古土砂ストップ北九州

## 第8回定期総会議案

### 《1》 辺野古新基地建設をめぐるこの1年の情勢

#### 【玉城デニー知事、設計概要変更申請を不承認】

一昨年4月、沖縄防衛局は軟弱地盤対策と埋立用土砂の採取先変更にもなう設計概要変更申請を沖縄県に提出しました。これに対し、昨年11月玉城デニー知事は不承認としました。知事の不承認を支持する意思を表明しようと、「ブルーアクション」が全国で展開されました。

知事の不承認を受けて沖縄防衛局は12月、国交相に不服審査請求を申し立て、4月8日齊藤鉄夫国交相は設計変更の不承認処分を取り消しました。さらに、あろうことか琉球諸島などの島々が切り捨てられた「サンフランシスコ平和条約」公布という屈辱の日の70年目にあたる4月28日、強制力のある是正指示を出しました。

沖縄県は、5月9日には国土交通大臣の不承認処分取り消し裁決について、5月30日には是正の指示について、国の違法な関与にあたるとして国地方係争処理委員会に審査申出を行いました。委員会は今年8月8日までに判断を下すことになっています。

#### 【沖縄島南部の土砂採掘】

沖縄島南部の土砂採掘許可を申請していた事業者に対する遺骨の確認などを求める県の措置命令について、総務省の公害等調整委員会(公調委)が、県と業者に対し提示した合意案を、6月玉城デニー知事は「措置命令の内容をおおむね反映している」として受け入れることを表明しました。遺骨発見時に2週間工事を中止して遺骨を収集することなどの条件がつけられていますが、業者が違反しても罰則もなく、県による是正指示の法的根拠もありません。遺骨収集ボランティアの具志堅隆松さんらは、合意内容についても、また合意案受け入れの決定過程で遺族の意見聴取をしていないことについても批判しています。

#### 【辺野古・安和・塩川港…現地では】

辺野古ではコロナ禍により少人数での抗議行動が続けられていましたが、10月1日から大浦湾の埋立区域に流れ込む美謝川の切替工事が始まり、緊急抗議集会が行われ60人を越える人々が集まりました。

本部塩川港では大気汚染防止法に違反して、粉塵を巻き上げながら土砂がベルトコンベアによって船積みされています。県の許可条件を無視して豪雨時でも作業を続行して

いるため、泥水をまき散らしながら船積み・陸揚げ・陸送が行われています。塩川港や安和栈橋では本部町島ぐるみ会議を中心に少人数ながら連日牛歩による抗議行動が続けられています。

6月6日から8日までの3日間は、「安和栈橋、塩川港大行動」が取り組まれ延べ330人が参加しました。1日当たりダンプカー約600台（運搬船4隻分以上）の搬出を減らすことができたということです。



安和栈橋の抗議行動の様子

### 【サンゴ】

サンゴの移植を許可するよう農林水産相が県に指示したことについて、県は指示が違法だとして訴訟を起こしていましたが、最高裁が昨年7月6日、訴えを退けて県の敗訴が確定したため県はやむなく条件をつけたうえで7月28日許可しました。沖縄防衛局は、水温の高い時期を避けるなどの条件を無視して、翌29日から強引に移植作業を始めました。県は移植作業を中止するよう行政指導を行いましたが、防衛局が拒否したため、知事はただちに特別採捕許可を取消しました。これに対し、防衛局は8月2日農水相に審査請求及び執行停止申立てをしました。12月28日、金子原二郎農林水産大臣は沖縄県の移植許可撤回を違法として、撤回を取り消す不当裁決をしました。

その後、3月には剥がし取ったサンゴ100体以上が放置されるなどずさんな「移植」実態が明らかになったにもかかわらず、防衛局はサンゴの移植が3月16日に完了したとして仮設の消波ブロック撤去作業に着手しました。

### 【県知事の新建議書】

玉城デニー知事は5月15日の日本復帰50年を前に、5月10日岸田文雄首相に対し、「建議書」を手渡しました。平和で豊かな沖縄の実現をという沖縄県民の切実な願いを具体的につづったものでした。しかしながら、71年の屋良朝苗主席の建議書は自衛隊配備に明確に反対していましたが、与那国島、宮古島、石垣島など南西諸島への自衛隊配備が進んでいる実態にもかかわらず、新建議書では自衛隊について触れていません。

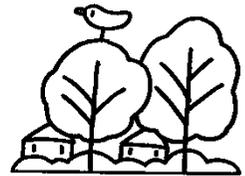
### 【投入土砂はまだ1割】

4月末時点で、埋め立てに投入された土砂は、18年12月に土砂を投入し始めてから、投入予定総量の1割です。このペースでいくと土砂投入終了までに30年以上かかりません。

## 《2》この1年を振り返って

### ■活動報告

- 8月21日(土)…第7回定期総会(緊急事態宣言下のため、書面総会)
- 8月25日(水)…第1回世話人会 zoom
- 8月28日(土)…小倉駅街頭宣伝は緊急事態宣言下のため中止
- 8月30日(月)…二つの請願書(「日米地位協定見直しを求める」「遺骨の残る土砂を使用しないことを求める」)の紹介議員のお願いで各会派に働きかけ
- 9月01日(水)…会報No.22 発送作業 6名
- 9月08日(水)…二つの請願書を議会事務局に提出
- 9月11日(土)…天久学習会・日米合同委員会第1回学習会 zoom
- 9月19日(土)…オンライン初心者教室・9月教室 緊急事態宣言下で会場を借りられず中止
- 9月22日(水)…第2回世話人会 zoom
- 9月25日(土)…小倉駅街頭宣伝は緊急事態宣言下のため中止  
「ちむぐりさ」上映会打ち合わせ
- 9月29日(水)…会報No.23 発送作業 6名
- 10月9日(土)…天久学習会・日米合同委員会第2回学習会
- 10月17日(土)…オンライン初心者教室・10月教室 8名
- 10月20日(水)…「遺骨の…」請願に関して遺族会訪問
- 10月22日(金)…小倉駅街頭宣伝 8名
- 10月27日(水)…二つの請願で北九州市議会総務委員会意見陳述、傍聴
- 11月3日(水)…第3回世話人会 zoom
- 11月10日(水)…会報No.24 発送作業 5名
- 11月13日(土)…天久学習会・日米合同委員会第3回学習会 zoom 併用
- 11月16日(火)…映画「ちむぐりさ」上映会
- 11月24日(水)…第4回世話人会
- 11月27日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
- 12月01日(水)…会報No.25 発送作業 4名
- 12月11日(土)…天久学習会・日米合同委員会第4回学習会 zoom 併用
- 12月18日(土)…西山太吉さんを囲む会 8名
- 12月22日(水)…第5回世話人会
- 12月25日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名



1月06日(木)…会報No.26 発送作業 5名  
1月08日(土)…天久学習会・日米合同委員会第5回学習会 zoom 併用 6名  
1月22日(土)…小倉駅街頭宣伝はコロナ感染者拡大のため中止  
1月26日(水)…第6回世話人会 zoom  
1月30日(日)…松元ヒロ ソロライブ実行委員会  
2月02日(水)…会報No.27 発送作業 6名  
2月12日(土)…天久学習会・日米合同委員会第6回学習会 zoom 併用 6名  
2月24日(木)…第7回世話人会 zoom  
2月26日(土)…小倉駅街頭宣伝 7名  
3月02日(水)…会報No.28 発送作業 5名  
3月12日(土)…天久学習会・日米合同委員会第7回学習会 zoom 併用 5名  
3月26日(土)…小倉駅街頭宣伝 8名  
3月30日(水)…第8回世話人会  
4月06日(水)…会報No.29 発送作業 6名  
4月09日(土)…天久学習会・日米合同委員会第7回学習会 zoom 併用 6名  
4月22日(金)…小倉駅街頭宣伝 8名  
4月27日(水)…第9回世話人会  
5月01日(日)…メーデー参加 4名  
5月11日(水)…会報No.30 発送作業 5名  
5月13日(金)…土砂全協総会議案発送作業 4名  
5月14日(土)…天久学習会・日米合同委員会第8回学習会 zoom 併用 5名  
5月15日(日)…松元ヒロ ソロライブ実行委員会  
5月25日(水)…第10回世話人会  
5月26日(木)…小倉駅街頭宣伝 7名  
5月28日(土)…土砂全協総会 zoom  
6月04日(土)…松元ヒロ ソロライブ  
6月12日(日)…末浪靖司さんを迎えるの懇談会 4名  
6月15日(水)…会報No.31 発送作業 5名  
6月25日(土)…小倉駅街頭宣伝 7名  
6月29日(水)…第11回世話人会  
7月13日(水)…会報No.32 発送作業 5名  
7月20日(水)…「吉田講演会」チラシ・チケット卸 4名  
7月27日(水)…第12回世話人会



## ■この1年を振り返って

はじめに…今年度も新型コロナウイルス感染拡大で活動の制約を受けましたが、zoomの併用等様々な工夫を重ね、活動を続けてきました。※太字は今年度の活動方針です

### 《1》土砂全協の方針に基づいた活動を行います。

土砂全協の方針を、当会の運動方針に反映させることで、「遺骨混じりの土砂を埋め立てに使わせない運動」「沖縄防衛局の申請不承認の沖縄県知事を支える運動」を実践しました。また、組織としての参加ではありませんが、世話人か「安和棧橋、塩川港大行動」に参加しました。

### 《2》いっそうの市民・県民世論を広げましょう。

小倉駅前街頭宣伝は、コロナの感染拡大で4回中止にしましたが、「南部の土砂問題」や、沖縄防衛局の工事設計変更に対するデニー知事の「不承認」。そして、ロシアによるウクライナ侵略が始まった2月以降は、沖縄の基地の問題とウクライナ侵略の問題のかわりを含めて訴えました。会としてもユニセフにカンパを送りましたが、街頭宣伝でもウクライナに対する多額のカンパが寄せられ、再度ユニセフに送金しました。

映画「ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記」や「松元ヒロ ソロライブ」には、協賛団体として関わりました。どちらもたくさんの人に鑑賞していただき、大変好評でした。当会顧問である天久弁護士を講師に迎えた学習会は今年度も継続し、2冊目のテキスト『「日米合同委員会」の研究』を終えることができました。また、会議や学習会でzoomを活用することが増えたため、「オンライン初心者講習会」を実施しました。

### 《3》自治体・議員への働きかけを強めます。

「日米地位協定見直しを求める」「遺骨の残る土砂を使用しないことを求める」の二つの請願書を北九州市議会に提出しました。10月の市議会総務委員会での意見陳述、審議を経て、前者は継続審議でしたが、後者は修正した形で採択されました。「遺骨混じりの土砂…」の署名は、1,000筆を超えて集まり、北九州市議会に提出しました。

### 《4》運動の推進のため、組織と財政を強化しましょう。

これまで、様々な取り組みの中で会員が増えていましたが、コロナ禍で企画が減ったこと、また高齢化もすすみ、この3年会員数は減る傾向にあります。具体的には、団体の退会が2団体。個人会員の入会が10人・退会が16人で、当会の現在の会員数は団体会員25団体・個人会員265人となっています。

また、学習の場と位置付けた会報は毎月発行。「珊瑚の移植問題」「西日本最大の北九州の富野弾薬庫」「築城基地の米軍化」「那覇軍港問題」「南西諸島問題」「戦争のない社会を求めて」等のテーマを取り上げました。

辺野古土砂ストンプ北九州 第7期決算書 (2021年6月1日～2022年5月31日)

収入		支出	
費目	金額(円)	費目	金額(円)
前年度繰越金	443,078	活動支出費	237,314
			ククライナ避難民支援カンパ〆110,000円 各種運動体への賛同カンパ〆、22,872円 小倉駅前街宣駐車料金5,400円 吉田敏浩講演会会場費51,900円
団体会費	78,000	会報発行費	479,679
			会報発送費340,928円 会報製作費38,790円
個人会費	201,000	会議費	0
カンパ	179,445	事務費	5,551
			ゴム印、スタンプ台購入費2,400円 振替口座払込票印字サービス1,103円
活動収入費	53,800	総会費	660
			はがき代660円
		次年度繰越金	232,119
合計	955,323	合計	955,323

2022年6月16日 以上の通り報告します。 財政担当 大野保徳

【会計監査報告】

金額又建(控) 振替受取通知票、入金伝票(領収書添付)、出納帳、通帳を  
確認したところ、適正な処理されています。

2022年7月13日  
会計監査 後藤 尚子



《3》決算報告・監査報告

## ≪4≫新年度の活動方針

≪1≫土砂全協の方針に基づいた活動を取り組みます。

- 玉城デニー知事を支えるため、9月の県知事選挙への要請に積極的に応えます。
- 日常的に抗議を続ける現地の人たちを支えるために、(コロナの状況をみながら) 辺野古・安和栈橋・塩川港に行きましょう。

≪2≫辺野古や沖縄の現状を、広く知らせます。

- 毎月恒例の小倉駅前街頭宣伝では、「辺野古新基地建設ストップ」の世論を広げるために、その時々の問題を、わかりやすい言葉で市民に伝えていく努力をします。
- 講演会、学習会、上映会(映画・DVD)の企画を、積極的に行います。
- 「沖縄料理を食べる会」や「沖縄の方と語る会」など、沖縄の文化や思いを知る企画を取り組みます。

≪3≫自治体・議員への働きかけを行います。

- 県や市に対して、「辺野古新基地建設中止」「遺骨の混入する土砂を辺野古に使うな」「日米地位協定の改定を求める」の意見書の採択を求めています。

≪4≫しっかりした会の組織と財政を築きます。

- 各種の取り組みを通じて、団体・個人の会員を増やします。
- 「会報」を毎月発行し、情報提供の場・学習の場とします。

## ≪5≫新役員体制

- 共同代表…小田恭司(年金者組合北九州市協議会・再)  
南川健一(門司区9条の会・再)  
三輪幸子(新日本婦人の会福岡県本部・再) ※以上、あいうえお順
- 事務局長…藤堂 均(個人会員・新)
- 事務局次長…八記久美子(個人会員・新)
- 財政係…大野保徳(個人会員・再)
- 世話人…宗吉信(個人会員・再) 松本秀樹(個人会員・再)

\*

- 顧問…天久泰(弁護士・個人会員・再)
- 会計監査…後藤尚子(個人会員・再)

そのほか、発送のお手伝いをして下さる方がおられます。いつもありがとうございます。



今回、共同代表を退任されます…法本健吾さん(全日本港湾労働組合関門支部)

全港湾関門支部には、会の発足当初から共同代表をしていただいていたのですが、門司からの土砂搬出がストップできたこともあり、今回退任されることになりました。長い間、ありがとうございました。



## 会員の皆さんへのご案内

※この会報には、「議決書の葉書」・「会費入金状況のご案内」・「振込用紙」が同封されています。ご確認ください。

### 北上田毅さんの「チョイさんの沖縄日記」より

辺野古新基地建設問題の現状と課題についてまとめた資料集の改訂版(2022年7月版)を作成しました。

講演等で使う96枚のパワーポイント資料をそのまま掲載したもので、カラー24頁のパンフレットです。設計変更申請不承認をめぐる国との争い、工事の現状、遺骨混りの南部の土砂問題等の最新の状況をまとめています。

◆ご希望の方には郵送しますのでご連絡ください。

《連絡先》 chuyokinawa@yahoo.co.jp 1部:300円(郵送料:140円)

《内容》

#### 1. 国の不承認取消裁決、「是正指示」・「代執行」に抗して

・耐震設計問題等で「変更申請の再度の不承認」か「埋立承認の再撤回」を！

#### 2. 設計変更申請不承認理由を追加・補強の必要性

・不承認理由は何故、数項目にとどまったのか？ 残された多くの問題点  
・政府の地震調査委員会が、「南西諸島周辺でM8級の巨大地震がおこる可能性」との長期評価を出した ⇒ 耐震設計のレベル2への変更が必要

#### 3. 辺野古新基地建設工事の現状と問題点 -- 県の毅然とした対応を！

・辺野古側埋立/美謝川切替工事/N2 護岸/K8 護岸延長//弾薬庫ゲート造成

#### 4. 遺骨混りの南部地区の土砂問題について

・県は、南部地区の土砂問題を何故、不承認理由に含めなかったのか？  
・熊野鉾山開発計画についての公害等調整委員会の「合意」案受諾の問題

浦島悦子の連続エッセイ 《南の島から》 No.33

## 沖縄県赤土防止条例を読み直す

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



沖縄県には赤土防止条例がある。今から30年近く前の1994年、大田昌秀知事時代に策定されたものだ。既に当時、赤土流出は沖縄の深刻な環境問題として捉えられていたことがわかる。

前回報告した沖縄防衛局の工事による大浦湾の赤土汚染に対し、沖縄県は5月8日、条例に基づく立ち入り調査を要請した。ところが防衛局は、「米軍との調整」などの理由で先延ばしし、県の立ち入り調査が実現したのは2か月近くも後の6月28日。既に梅雨も明けていた。

私たちががっかりしたのは、立ち入り調査を行った県の環境保全課が、メディアの取材に「特に問題はなかった」と答え、それが報道されたことだ。そんなはずはないだろうと、ヘリ基地反対協では県に説明を求めることにした。

7月19日、県環境保全課・森林管理課との話し合いは30分の予定が1時間半に及んだが、環境保全課の説明は「調査時点では赤土防止対策はきちんと行われていた」と繰り返すだけで、「防衛局が時間稼ぎをしている間にどれだけの赤土が流れたのか」「沈殿している赤土やサンゴへのダメージを潜水調査すべきではないか」等の問いには一切答えられず、沖縄の海や環境を守ろうという気概

も熱意も全く感じられなかった（9月に県知事選を控え、県政批判はあまりしたくないのだが…）。

改めて沖縄県赤土防止条例を見ると、その前文の格調の高さに感銘を覚える。「……私たちは今こそ、我々もまた自然界の一員であるとの認識に立ち返り、…自然との共生の道を模索し、作り出すことこそが、わが県の将来にわたる繁栄と発展を導くものであり、…私たちの先人から引き継がれてきた美しいサンゴ礁の海や、清らかな河川を、かけがえのない人類共通の遺産として、その恩恵が現在及び将来の世代に享受できるよう最善の努力を払う必要がある」——県の職員には、これをじっくり読みなおしてほしい。

赤土は、公共工事等の土木事業のほか、農地からの流出も多い。戦前、耕地の少ない沖縄では山の頂上近くまで段々畑として利用されていたが、赤土流出はほとんどなかったという。それは地形に合わせて細かくアブシ（畔）が作られていたからだ。肥料の少なかった当時、土砂と、そこに含まれる栄養分を少しでも保存するための智恵が、結果として環境を、海や川を守ってきたと言える。

（うらしまえつこ）

## 《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 8月20日(土)…《第8回定期総会・議決書投函締め切り日》  
総会は、書面総会とします。葉書はこの日までに投函してください。
- 8月27日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 8月31日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 9月 7日(水)…《会報・発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 9月10日(土)…《日米合同委員会・吉田敏浩講演会》13時30分～  
北九州市立商工貿易会館・多目的ホール

### 吉田敏浩講演会 米国言いないの日本をつけた 「日米合同委員会」とは何か

- 9月10日(土)13:30～
- 北九州市商工貿易会館・多目的ホール  
※チケットを世話人が持っています。  
必要な方はご連絡ください。



講師の吉田敏浩氏

### 《辺野古土砂ストップ北九州の口座》

【辺野古土砂ストップ北九州の口座は】

ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」※以前の名前の振込用紙も使えます



声の欄の  
原稿の  
送り先

### 《辺野古土砂ストップ北九州》

kanpanerura888k@gmail.com

〒803-0816 福岡県北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

世話人  
連絡先

発行 2022年8月3日